



# AAI NEWS

アジア・アフリカ リサーチ &amp; コンサルティング インベストメント

## インドネシアでの半炭化ビジネスに参入！

AAIは、GEC バイオ株式会社 の設立において資本参加することを決定した。GEC バイオ株式会社は、元佐賀大学学長である上原春男氏が設立した株式会社 GEC(本社佐賀)からバイオマス部門を独立させ、2017年4月21日に新たに立ち上げた会社である。

AAIは、半炭化技術を有する GEC バイオ株式会社に資本参加することで、インドネシアでの半炭化ビジネスに参入する。

半炭化技術とは、木質原料を 250~350℃の低温で炭化させることで、石炭同等の性質(4,000~6,000kcal/kg、疎水性、硬度など)を持ったバイオマス燃料に変換する技術である。

その技術を活用して、安価で豊富な木質原料が安定的に確保できるインドネシアにおいてバイオマス燃料の生産・販売ビジネスを開始する。AAIは東カリマンタン州、クタイ・カルタネガラ県知事からアドバイザーに任命されており、日本へのパーム油残渣販売に関する仲介の役割を担っている。現在、パーム油残渣の一部でバイオマス燃料として注目されている PKS<sup>注1</sup>に関して、同県と日本商社との調整を進めている。この度もう一つの残渣である EFB<sup>注2</sup>を半炭化して半炭化 EFB とする。PKS の 4 倍の量が廃棄されるといわれるこの EFB をバイオマス燃料として販売するビジネスを開始する。

インドネシア国内の背景として、あらゆるゴミの処理が追いついていないという問題がある。今回のこの事業は世界一のパーム油生産国のパーム油工場において廃棄される大量のゴミの有効利用化に貢献するものである。

この半炭化技術を活用したビジネスは、始めに EFB の半炭化によるビジネスから開始するが、他のゴミ(コーヒー残渣など)の処理にも適用範囲を広げることが可能であり、最終的にはあらゆるゴミからの発電事業への拡大を目指していく。

注 1: PKS とは、アブラヤシの果実の種から油を搾った後の残渣

注 2: EFB とは、アブラヤシから果実を取ったあとの房の部分



EFB 半炭化 試験機(100kg/h 処理)

## 出資者、協業者、共同研究者を募集中!!

この NEWS をご覧になって、興味をお持ち頂いた方は下記連絡先までお問い合わせください。特に以下の分野でご協力頂ける個人・企業様からの問い合わせをお待ちしております。

- ・ この事業へ投資していただく個人・企業様
- ・ エンジニアリングなど共に事業へ参加していただく企業様
- ・ 共同研究を行っていただく企業様

6 月末を目途にチームを編成し、本格的に始動します！早めにご連絡ください。

### 【お問い合わせ】

AAI 株式会社 (アジア・アフリカ リサーチ&コンサルティング インベストメント)

〒830-0018 福岡県久留米市通町 6-23 栄電舎ビル 2F

URL : <http://www.aai-jp.com>

TEL : 0942-39-8780

FAX : 0942-65-8857

担当者 : 中村 廣秀, 村田 清一郎

E-mail : [info@aai-jp.com](mailto:info@aai-jp.com)